

電化空調割引 電力量計算入力シート 冷暖房 (BM・PAC)

1 電化空調対象設備

設備の仕様を記入してください

記入例

メーカー名	
型式	XX-1234
使用電圧 [V]	200
冷房定格能力 [kW]	14.0
冷房定格消費電力 [kW]	3.50
暖房定格能力 [kW]	16.0
暖房定格消費電力 [kW]	3.80
室内機消費電力 [kW]	

・定格能力と定格消費電力は、下記条件の値とし、機器台数の合計値を記入してください。
 (冷房)外気温度 35 DB
 (暖房)外気温度 7 DB
 ・当該負荷設備の仕様書もあわせて提出して下さい。

2 冷暖房区分、営業日数

下記項目について、プルダウンより選択してください。

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷暖種別		冷	冷	冷	冷	冷		暖	暖	暖	暖	暖
日数[日]		18	21	22	21	20		18	20	19	19	22
空調負荷比率[%]		40	60	90	100	80		30	70	90	100	30

・空調負荷比率は、8月(冷房ピーク)と2月(暖房ピーク)に対する各月の負荷比率を記入して下さい。

3 運転パターン

8月の平均日負荷をMJで記入してください。

[MJ]

冷房	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時
空調負荷	0	0	0	0	0	0	0	0	29	30	32	31
冷房	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時
空調負荷	27	33	34	33	30	26	24	6	4	0	0	0

合計 339

2月の平均日負荷をMJでを記入してください。

[MJ]

暖房	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時
空調負荷	0	0	0	0	0	0	0	0	20	27	22	18
暖房	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時
空調負荷	19	18	18	18	18	18	16	7	4	0	0	0

合計 222

4 外気温度によるCOP補正

設置機器メーカーから、気温補正条件等により数値提示が可能な場合は修正下さい。

・COP外気温補正值は、定格COP(外気温度35 DB、7 DB)に対する各月の昼間時間帯(9~17時)の九州地方の平均気温(乾球)による補正比率 (変更が無い場合は下記参考デフォルト値にて計算します)

種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷房COP外気温補正[%]	136	136	136	119	114	126	136	136	136	136	136	136
暖房COP外気温補正[%]	125	125	-	-	-	-	125	125	112	104	111	121

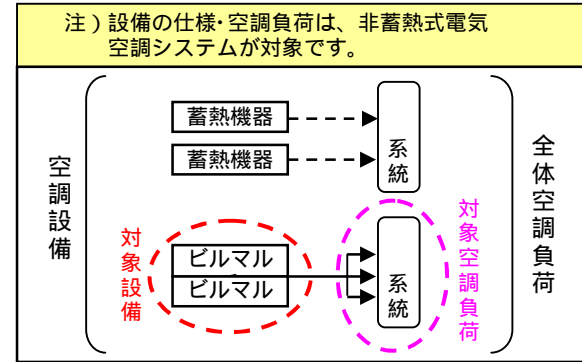
電化空調割引 電力量計算書 【冷暖房（ビルマルチ・パッケージエアコン）】

1 電化空調対象設備

対象設備の仕様を記入して下さい。

メーカー名	
型式	XX-1234
使用電圧 [V]	200
冷房定格能力 [kW]	14
冷房定格消費電力 [kW]	3.5
暖房定格能力 [kW]	16
暖房定格消費電力 [kW]	3.8
室内機消費電力 [kW]	0
合計消費電力 [kW]	(冷房) 3.5

(冷房定格消費電力 + 室内機消費電力)



(暖房) 3.80
(暖房定格消費電力 + 室内機消費電力)

【補足説明】

- ・定格能力と定格消費電力は、下記条件の値とし、機器台数の合計値を記入してください。
(冷房)外気温35 DB、(暖房)外気温7 DB
- ・当該負荷設備の仕様書もあわせて提出して下さい。

2 冷暖房区分、営業日数

各月毎の運用状況を記入してください。

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷暖種別		冷	冷	冷	冷	冷		暖	暖	暖	暖	暖
日数[日]		18	21	22	21	20		18	20	19	19	22
空調負荷比率[%]		40	60	90	100	80		30	70	90	100	30

【補足説明】

- ・冷暖種別は、「冷」「暖」で記入し、空調機の運転が無い月は空白として下さい。
- ・空調負荷比率は、8月(冷房ピーク)と2月(暖房ピーク)を100%とし、各月の負荷比率を記入して下さい。

3 運転パターン

運転する空調機について、冷房(8月平均日)と、暖房(2月平均日)の空調負荷を時間毎に記入して下さい。

(1)冷房運転パターン(8月平均日負荷)

時刻	0~1時	~2時	~3時	~4時	~5時	~6時	~7時	~8時	~9時	~10時	~11時	~12時
空調負荷	0	0	0	0	0	0	0	0	29	30	32	31

時刻	~13時	~14時	~15時	~16時	~17時	~18時	~19時	~20時	~21時	~22時	~23時	~24時	合計
空調負荷	27	33	34	33	30	26	24	6	4	0	0	0	339

100 ピーク時間合計

【補足説明】

- ・ピーク時間合計 は、14時~16時の空調負荷合計値を記入して下さい。
(夏季(7,8,9月)のピーク時間(13時~16時)は、割引対象外になります)

(2)暖房運転パターン(2月平均日負荷)

時刻	0~1時	~2時	~3時	~4時	~5時	~6時	~7時	~8時	~9時	~10時	~11時	~12時
空調負荷	0	0	0	0	0	0	0	0	20	27	22	18

時刻	~13時	~14時	~15時	~16時	~17時	~18時	~19時	~20時	~21時	~22時	~23時	~24時	合計
空調負荷	19	18	18	18	18	18	16	7	4	0	0	0	222

3 COPの算出

下記算出式にて定格COPと月別COPを求め、値を記入して下さい。

冷房定格COP	4.0	暖房定格COP	4.2
---------	-----	---------	-----

<定格COP算出式>

$$\begin{aligned} \text{冷房定格COP} &= \frac{\text{冷房定格能力}}{\text{合計消費電力(冷房)}} \quad [\text{小数点以下第2位四捨五入}] \\ \text{暖房定格COP} &= \frac{\text{暖房定格能力}}{\text{合計消費電力(暖房)}} \quad [\text{小数点以下第2位四捨五入}] \end{aligned}$$

種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月別COP		5.4	5.4	4.8	4.6	5.0		5.3	4.7	4.4	4.7	5.1
冷房COP外気温補正 [%]	136	136	136	119	114	126	136	136	136	136	136	136
暖房COP外気温補正 [%]	125	125	-	-	-	-	125	125	112	104	111	121

<月別COP算出式>

$$\begin{aligned} (\text{冷房月の場合}) \text{月別COP} &= \text{冷房定格COP} \times \frac{\text{該当月の冷房COP外気温補正值}}{\text{冷房定格能力}} \quad [\text{小数点以下第2位四捨五入}] \\ (\text{暖房月の場合}) \text{月別COP} &= \text{暖房定格COP} \times \frac{\text{該当月の暖房COP外気温補正值}}{\text{暖房定格能力}} \quad [\text{小数点以下第2位四捨五入}] \end{aligned}$$

【補足説明】

- ・COP外気温補正值 は、定格COP(外気温35 DB、7 DB)に対する、各月の昼間時間帯(9~17時)の九州地方の平均気温(乾球)による補正比率(値は参考デフォルト値)

4 対象電力量の算出

下記算出式にて各月の対象電力量を求め、値を記入して下さい。

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷暖房電力量		126	220	388	430	301		63	184	240	249	80
ピーク時間帯電力量				115	127	89						
対象電力量 ()		126	220	273	303	212		63	184	240	249	80

[小数点以下第1位四捨五入]

<対象電力量算出式及び計算例>

7月(冷房月)の場合

$$\text{冷暖房電力量} = \frac{\text{8月の日平均空調負荷} \times \text{7月の空調負荷比率}}{\text{3.6MJ/kWh} \times \text{7月のCOP}} \times \text{7月の営業日数}$$

$$= \frac{339 \times 0.9}{3.6 \text{ MJ/kWh} \times 4.8} \times 22 = 388 \text{ kWh}$$

$$\text{ピーク時間帯電力量} = \frac{\text{13~16時の合計空調負荷} \times \text{7月の空調負荷比率}}{\text{3.6MJ/kWh} \times \text{7月のCOP}} \times \text{7月の営業日数}$$

$$= \frac{100 \times 0.9}{3.6 \text{ MJ/kWh} \times 4.8} \times 22 = 115 \text{ kWh}$$

12月(暖房月)の場合

$$\text{冷暖房電力量} = \frac{\text{2月の日平均空調負荷} \times \text{12月の空調負荷比率}}{\text{3.6MJ/kWh} \times \text{12月のCOP}} \times \text{12月の営業日数}$$

$$= \frac{222 \times 0.7}{3.6 \text{ MJ/kWh} \times 4.7} \times 20 = 184 \text{ kWh}$$

電化空調割引 電力量計算入力シート 冷暖房（空冷HP）

1 電化空調対象設備

設備の仕様を記入してください

記入例

メーカー名		・定格能力と定格消費電力は、下記条件の値とし、機器台数の合計値を記入してください。 (冷房)外気温度35 DB 冷水入口12、冷水出口7 (暖房)外気温度7 DB 温水入口40、温水出口45 ・当該負荷設備の仕様書もあわせて提出して下さい。
型式	XX-1234	
使用電圧 [V]	200	
冷房定格能力 [kW]	300	
冷房定格消費電力 [kW]	88.48	
暖房定格能力 [kW]	300	
暖房定格消費電力 [kW]	90.36	

2 冷暖房区分、営業日数

下記項目について、プルダウンより選択してください。

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷暖種別		冷	冷	冷	冷	冷		暖	暖	暖	暖	暖
日数[日]		18	21	22	21	20		18	20	19	19	22
空調負荷比率[%]		40	60	90	100	80		30	70	90	100	30

・空調負荷比率は、8月(冷房ピーク)と2月(暖房ピーク)に対する各月の負荷比率を記入して下さい。

3 運転パターン

8月の平均日負荷をMJで記入してください。

[MJ]

冷房	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時
空調負荷	0	0	0	0	0	0	0	0	623	652	695	666
冷房	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時
空調負荷	579	717	724	703	645	550	507	123	80	0	0	0

合計 7,265

2月の平均日負荷をMJでを記入してください。

[MJ]

暖房	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時
空調負荷	0	0	0	0	0	0	0	0	432	569	466	387
暖房	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時
空調負荷	404	392	392	387	375	387	341	142	80	0	0	0

合計 4,755

4 外気温度によるCOP補正

・COP外気温補正值は、定格COP(外気温度35 DB、7 DB)に対する各月の昼間時間帯(9~17時)の九州地方の平均気温(乾球)による補正比率(変更が無い場合は参考デフォルト値にて計算します)

設置機器メーカーから、気温補正条件等により数値提示が可能な場合は修正下さい。

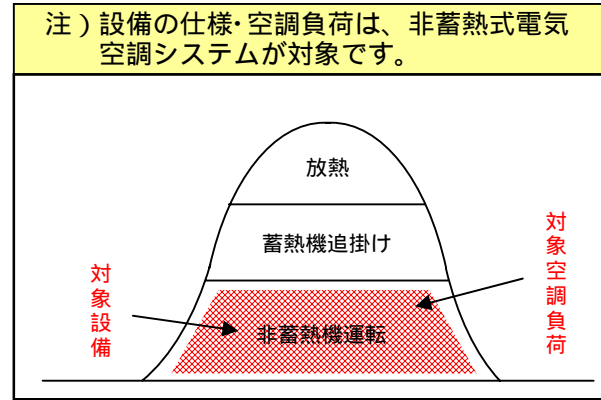
種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷房COP外気温補正[%]	191	158	144	123	117	132	160	204	214	214	214	214
暖房COP外気温補正[%]	126	126	-	-	-	-	126	126	109	103	109	134

電化空調割引 電力量計算書 【冷暖房（空冷ヒートポンプ）】

1 電化空調対象設備

対象設備の仕様を記入して下さい。

メーカー名	
型 式	XX-1234
使用電圧 [V]	200
冷房定格能力 [kW]	300
冷房定格消費電力 [kW]	88.5
暖房定格能力 [kW]	300
暖房定格消費電力 [kW]	90.4



【補足説明】
 ・定格能力と定格消費電力は、下記条件の値とし、機器台数の合計値を記入してください。
 ただし、別条件での運用の場合はそれによる。
 (冷房)外気温度35 DB、冷水入口12、冷水出口7
 (暖房)外気温度7 DB、温水入口40、温水出口45
 ・当該負荷設備の仕様書もあわせて提出して下さい。

2 冷暖房区分、営業日数

各月毎の運用状況を記入してください。

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷暖種別		冷	冷	冷	冷	冷		暖	暖	暖	暖	暖
日数[日]		18	21	22	21	20		18	20	19	19	22
空調負荷比率[%]		40	60	90	100	80		30	70	90	100	30

【補足説明】
 ・冷暖種別は、「冷」「暖」で記入し、空調機の運転が無い月は空白として下さい。
 ・空調負荷比率は、8月(冷房ピーク)と2月(暖房ピーク)を100%とし、各月の負荷比率を記入して下さい。

3 運転パターン

運転する空調機について、冷房(8月平均日)と、暖房(2月平均日)の空調負荷を時間毎に記入して下さい。

(1)冷房運転パターン(8月平均日負荷)

時刻	0~1時	~2時	~3時	~4時	~5時	~6時	~7時	~8時	~9時	~10時	~11時	~12時		
空調負荷	0	0	0	0	0	0	0	0	623	652	695	666		
時刻	~13時	~14時	~15時	~16時	~17時	~18時	~19時	~20時	~21時	~22時	~23時	~24時	合計	
空調負荷	579	717	724	703	645	550	507	123	80	0	0	0	7,265	
	2,144			ピーク時間合計										

【補足説明】
 ・ピーク時間合計 は、14時~16時の空調負荷合計値を記入して下さい。
 (夏季(7,8,9月)のピーク時間(13時~16時)は、割引対象外になります)

(2)暖房運転パターン(2月平均日負荷)

時刻	0~1時	~2時	~3時	~4時	~5時	~6時	~7時	~8時	~9時	~10時	~11時	~12時		
空調負荷	0	0	0	0	0	0	0	0	432	569	466	387		
時刻	~13時	~14時	~15時	~16時	~17時	~18時	~19時	~20時	~21時	~22時	~23時	~24時	合計	
空調負荷	404	392	392	387	375	387	341	142	80	0	0	0	4,755	

3 COPの算出

下記算出式にて定格COPと月別COPを求め、値を記入して下さい。

冷房定格COP	3.4	暖房定格COP	3.3
---------	-----	---------	-----

<定格COP算出式>
 冷房定格COP = 冷房定格能力 / 冷房定格消費電力 [小数点以下第2位四捨五入]
 暖房定格COP = 暖房定格能力 / 暖房定格消費電力 [小数点以下第2位四捨五入]

種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月別COP		5.4	4.9	4.2	4.0	4.5		4.2	3.6	3.4	3.6	4.4
冷房COP外気温補正 [%]	191	158	144	123	117	132	160	204	214	214	214	214
暖房COP外気温補正 [%]	126	126	-	-	-	-	126	126	109	103	109	134

<月別COP算出式>
 (冷房月の場合) 月別COP = 冷房定格COP × 該当月の冷房COP外気温補正值 [小数点以下第2位四捨五入]
 (暖房月の場合) 月別COP = 暖房定格COP × 該当月の暖房COP外気温補正值 [小数点以下第2位四捨五入]

【補足説明】
 ・COP外気温補正值 は、定格COP(外気温度35 DB,7 DB)に対する、各月の昼間時間帯(9~17時)の九州地方の平均気温(乾球)による補正比率。(値は参考デフォルト値)

4 対象電力量の算出

下記算出式にて各月の対象電力量を求め、値を記入して下さい。

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷暖房電力量		2,691	5,189	9,513	10,594	7,175		1,698	5,137	6,643	6,971	1,981
ピーク時間帯電力量				2,807	3,127	2,117						
対象電力量 (-)		2,691	5,189	6,706	7,467	5,058		1,698	5,137	6,643	6,971	1,981

[小数点以下第1位四捨五入]

<対象電力量算出式及び計算例>

7月(冷房月)の場合

$$\begin{aligned} \text{冷暖房電力量} &= \frac{\text{8月の日平均空調負荷} \times \text{7月の空調負荷比率}}{3.6\text{MJ/kWh} \times \text{7月のCOP}} \times \text{7月の営業日数} \\ &= \frac{7,265 \times 0.9}{3.6 \text{ MJ/kWh} \times 4.2} \times 22 = 9,513 \text{ kWh} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{ピーク時間帯電力量} &= \frac{13\sim 16\text{時の合計空調負荷} \times \text{7月の空調負荷比率}}{3.6\text{MJ/kWh} \times \text{7月の月別COP}} \times \text{7月の営業日数} \\ &= \frac{2,144 \times 0.9}{3.6 \text{ MJ/kWh} \times 4.2} \times 22 = 2,807 \text{ kWh} \end{aligned}$$

12月(暖房月)の場合

$$\begin{aligned} \text{冷暖房電力量} &= \frac{\text{2月の日平均空調負荷} \times \text{12月の空調負荷比率}}{3.6\text{MJ/kWh} \times \text{12月のCOP}} \times \text{12月の営業日数} \\ &= \frac{4,755 \times 0.7}{3.6 \text{ MJ/kWh} \times 3.6} \times 20 = 5,137 \text{ kWh} \end{aligned}$$

電化空調割引 電力量計算入力シート 冷房（ターボ冷凍機）

1 電化空調対象設備

設備の仕様を入力してください

記入例

メーカー名			
型式	XX-1234		
使用電圧 [V]	熱源機 6,600	補機 220	
冷房定格能力 [kW]	914.2		
冷房定格消費電力 [kW]	161.0		
冷却塔消費電力 [kW]	9.38		
冷却水ポンプ消費電力 [kW]	46.25		

- ・定格能力と定格消費電力は、冷水入口12、冷水出口7、冷却水入口32、冷却水出口37の値とし、機器台数の合計値を記入して下さい。
- ・当該負荷設備の仕様書もあわせて提出して下さい。

2 冷暖房区分、営業日数

下記項目について、プルダウンより選択してください。

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷暖種別	冷	冷	冷	冷	冷	冷	冷	冷	冷	冷	冷	冷
日数[日]	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
空調負荷比率[%]	30	40	60	90	100	90	80	60	40	30	20	30

- ・空調負荷比率は、8月(冷房ピーク)に対する各月の負荷比率を記入して下さい。

3 運転パターン

8月の平均日負荷をMJで記入してください。

[MJ]

冷房	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時
空調負荷	337	316	295	274	274	295	316	380	1,813	1,919	2,003	2,024
冷房	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時
空調負荷	1,813	2,088	2,109	2,066	1,961	1,708	1,539	1,202	822	506	422	358

合計 26,843

4 外気温度によるCOP補正

- ・COP外気温補正值は、定格COP(冷却水入口温度32)に対する各月の昼間時間帯(9~17時)の九州地方の平均気温(湿球)による補正比率(変更が無い場合は参考デフォルト値にて計算します)

設置機器メーカーから、気温補正条件等により数値提示が可能な場合は修正下さい。

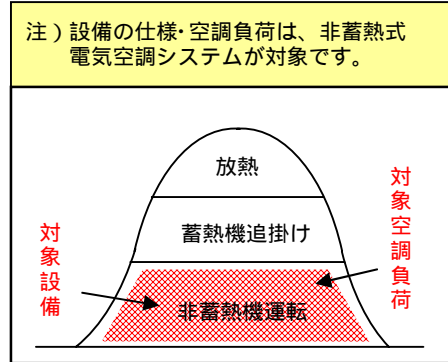
種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
COP外気温補正[%]	146	130	116	106	105	114	129	148	169	178	169	159

電化空調割引 電力量計算書 【冷房専用（ターボ冷凍機）】

1 電化空調対象設備

対象設備の仕様を記入して下さい。

メーカー名		
型 式	XX-1234	
使用電圧 [V]	熱源機 6,600	補機 220
冷房定格能力 [kW]	914.2	
冷房定格消費電力 [kW]	161.0	
冷却塔消費電力 [kW]	9.38	異電圧修正後 9.7
冷却水ポンプ消費電力 [kW]	46.3	異電圧修正後 47.6
合計消費電力 [kW]	218.3	



- 【補足説明】
- 定格能力と定格消費電力は、下記条件の値とし、機器台数の合計値を記入してください。ただし、別条件での運用の場合はそれによる。
(冷房) 冷水入口12、冷水出口7、冷却水入口32、冷却水出口37
 - 当該負荷設備の仕様書もあわせて提出して下さい。
- <補機消費電力の異電圧修正>
熱源機の使用電圧が高圧の場合、補機の消費電力は異電圧修正後の値も記入して下さい。
異電圧修正後の補機消費電力 = 補機消費電力 × 1.03

2 営業日数

各月毎の運用状況を記入してください。

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
種 別	冷	冷	冷	冷	冷	冷	冷	冷	冷	冷	冷	冷
日数[日]	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
空調負荷比率[%]	30	40	60	90	100	90	80	60	40	30	20	30

- 【補足説明】
- 種別は、「冷」で記入し、空調機の運転が無い月は空白として下さい。
 - 空調負荷比率は、8月(冷房ピーク)を100%とし、各月の負荷比率を記入して下さい。

3 運転パターン

運転する空調機について、冷房(8月平均日)の空調負荷を時間毎に記入して下さい。

(1)冷房運転パターン(8月平均日負荷)

時刻	0~1時	~2時	~3時	~4時	~5時	~6時	~7時	~8時	~9時	~10時	~11時	~12時	
空調負荷	337	316	295	274	274	295	316	380	1,813	1,919	2,003	2,024	
時刻	~13時	~14時	~15時	~16時	~17時	~18時	~19時	~20時	~21時	~22時	~23時	~24時	合計
空調負荷	1,813	2,088	2,109	2,066	1,961	1,708	1,539	1,202	822	506	422	358	26,843
	6,263			ピーク時間合計									

- 【補足説明】
- ピーク時間合計 は、14時~16時の空調負荷合計値を記入して下さい。
(夏季(7,8,9月)のピーク時間(13時~16時)は、割引対象外になります)

3 COPの算出

下記算出式にて定格COPと月別COPを求め、値を記入して下さい。

冷房定格COP	4.2
---------	-----

<定格COP算出式>
冷房定格COP = 冷房定格能力 / 合計消費電力
注) 熱源機の使用電圧が高圧の場合、補機の消費電力は異電圧修正後の値を使用します。〔小数点以下第2位四捨五入〕

種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月別COP	6.1	5.5	4.9	4.5	4.4	4.8	5.4	6.2	7.1	7.5	7.1	6.7
COP外気温補正 [%]	146	130	116	106	105	114	129	148	169	178	169	159

<月別COP算出式>
(冷房月の場合) 月別COP = 冷房定格COP × 該当月のCOP外気温補正值 〔小数点以下第2位四捨五入〕

- 【補足説明】
- COP外気温補正值 は、定格COP(冷却水入口温度32)に対する、各月の昼間時間帯(9~17時)の九州地方の平均気温(湿球)による補正比率(参考デフォルト値)

4 対象電力量の算出

下記算出式にて各月の対象電力量を求め、値を記入して下さい。

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷房電力量	11,001	16,811	27,391	46,230	52,534	41,942	34,244	21,648	13,022	9,246	5,881	10,350
ピーク時間帯電力量				10,786	12,256	9,785						
対象電力量 (kWh)	11,001	16,811	27,391	35,444	40,278	32,157	34,244	21,648	13,022	9,246	5,881	10,350

〔小数点以下第1位四捨五入〕

<対象電力量算出式及び計算例>

7月(冷房月)の場合

$$\begin{aligned}
 \text{冷房電力量} &= \frac{\text{夏季ピーク月の日平均空調負荷} \times \text{空調負荷比率}}{3.6\text{MJ/kWh} \times \text{月別COP}} \times \text{日数} \\
 &= \frac{26,843 \times 0.9}{3.6 \text{ MJ/kWh} \times 4.5} \times 31 = 46,230 \text{ kWh} \\
 \text{ピーク時間帯電力量} &= \frac{\text{夏季ピーク時間の空調負荷} \times \text{空調負荷比率}}{3.6\text{MJ/kWh} \times \text{月別COP}} \times \text{日数} \\
 &= \frac{6,263 \times 0.9}{3.6 \text{ MJ/kWh} \times 4.5} \times 31 = 10,786 \text{ kWh}
 \end{aligned}$$